

# TIC NEWS

vol. **123**  
2017.4

(公財) とやま国際センター

〒930-0856 富山市牛島新町5-5

インテックビル4F (タワー111)

TEL (076) 444-2500

FAX (076) 444-2600

E-mail: [tic@tic-toyama.or.jp](mailto:tic@tic-toyama.or.jp)

URL: <http://www.tic-toyama.or.jp>



## 日本海学シンポジウム

平成29年2月18日、北日本新聞ホールにて「いのち輝く森づくり・海づくりー高低差4,000mのとやまからー」をテーマにシンポジウムが開催されました。

# “日本海学シンポジウム”

「いのち輝く森づくり・海づくり」  
ー高低差4,000mのとやまからー

日時：平成29年2月18日(土) 13:30～16:30

場所：北日本新聞ホール



基調講演：「山・森・海をめぐる水」

講師 沖 大幹 氏

(東京大学生産技術研究所 教授)

パネルディスカッション：

「富山・高低差4,000mと環日本海の姿」

コーディネーター 張 勁 氏 (富山大学大学院理工学研究部 教授)

パネリスト 沖 大幹 氏 (東京大学生産技術研究所 教授)

藤田 香 氏 (日経BP社日経エコロジー編集&日経BP環境経営フォーラム生物多  
様性プロデューサー、富山大学客員教授)

長谷川 幹夫 氏 (富山県森林研究所 上席専門員)

今回で18回目を迎えた日本海学シンポジウムでは、会場に集まった約220名の参加者が、東京大学生産技術研究所の沖大幹教授の基調講演や、日本海学推進機構運営委員の張 勁富山大学大学院理工学研究部教授のコーディネートによるパネルディスカッションを通して、高低差4,000mのとやまの森づくり・海づくりについて理解を深めました。

## 国際交流員より離任のご挨拶！

キム ジュヒ  
金 珠熙 さん (韓国)

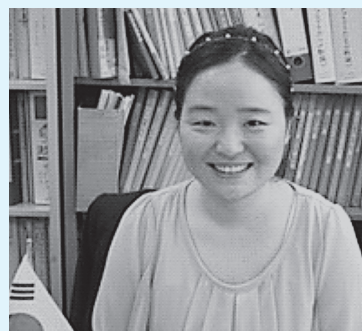
アンニョンハセヨ。韓国国際交流員の金 珠熙です。2014年4月に富山に着任した日を思い出します。富山は初めてでしたが、桜の花が満開で天気にも恵まれて、すごくきれいでした。

あれから、あと少しで3年が経ちます。3年というのは決して短くはない期間ですが、今になってはあっという間のように入ります。

富山県の国際交流員として、翻訳・通訳、韓国語講座をはじめ、様々なイベントや国際理解講座でたくさんの人と出会い、韓国を伝えることができました。色々な仕事をさせていただき、自分としても成長することができた充実した3年間だったと思います。美味しい魚とお米のある富山でもう少し暮らしたい気持ちもありましたが、これからに向けて新しい一歩を踏み出したいと思いました。

任期満了後もしばらくは富山にいたつもりですが、いつかは富山を離れることになると思います。富山を離れても、富山で出会った人たちと経験したいろいろなことは忘れられないと思います。

アンニョンヒ・ケセヨ。



もっと使える！

# 環日本海交流会館

環日本海交流会館には、国際交流・国際協力、国際理解などを目的とした活動に無料でご利用いただける会議室や、外国に関する書籍を幅広くとりそろえた図書コーナー等があります。

富山市の中心部にあって、無料駐車場も備えた便利な施設です。皆様のご利用をお待ちしております！

## 会議室

1階には50人程度まで利用できる大会議室、2階には10～20人用の会議室が4室、3階には学習室もあります。  
また、和室研修室やミニキッチンもありますので、茶道や着付けといった日本文化の紹介や、各国料理交流などのイベントにご利用いただけます。（各種備品貸出可）



Wi-Fi、コピー  
機が利用でき  
ます！

## 図書コーナー

異文化理解、国際協力に関する図書、語学教材、外国語の絵本、映画DVDなど約6,000点をそろえています。

### 人気図書・DVD

「みんなの日本語」等の日本語学習書、能力試験問題集、「もののけ姫」などの宮崎アニメや映画DVD、英語の絵本などが人気です！



## 環日本海交流会館 利用案内

- 開館時間 月～金曜日（水曜日を除く） 午前10時から午後9時まで  
土、日曜日 午前10時から午後5時まで
- 休館日 毎週水曜日、祝日、4月25日～5月10日、8月12日～19日、12月24日～1月10日
- 使用目的 国際交流・国際協力、国際理解など国際化に関連のある会議、研修、イベント等
- 利用方法 会議室、研修室利用は要予約（利用日の1週間前まで） ※予約状況はHPで確認できます。  
下記ホームページ内の利用承認申請書に記入し、E-mail、FAX等でお申し込みください。
- 利用料金 無料

### ■お問い合わせ・利用申込み先

〒930-0093 富山市内幸町6番6号 TEL/FAX 076-444-7679

URL <http://www.tic-toyama.or.jp/kannihonkai/>

E-mail [kaikan@tic-toyama.or.jp](mailto:kaikan@tic-toyama.or.jp) \*無料駐車場（12台程度）があります。



## 日本海学を学ぶ講座

### 日本海学研究グループ支援事業研究成果発表会

とき：6月10日(土) 9：30～13：00

場所：県民会館704号室

日本海学に関する研究・普及活動に対し平成28年度に助成を受けた7つの個人・グループによる合同の成果発表会です。

### 日本海シンポジウム

とき：2月17日(土) 13：30～16：30

場所：北日本新聞ホール

講師：蒲生 俊敬 氏（東京大学大気海洋研究所 教授）

### 日本海学講座

#### 第1回

とき：7月8日(土) 14：00～15：30

場所：県民会館401号室

講師：三船 温尚 氏（富山大学芸術文化学部 教授）

#### 第2回

とき：9月2日(土) 14：00～15：30

場所：県民会館611号室

講師：中原 裕幸 氏（(一社)海洋産業研究会 常務理事）

#### 第3回

とき：11月25日(土) 14：00～15：30

場所：高岡市生涯学習センター 研修室503（ウィングウィング高岡内）

講師：町 敬介 氏（富山県水産研究所 研究員）

#### 第4回

とき：1月13日(土) 14：00～15：30

場所：県民会館611号室

講師：坂上 和弘 氏（国立科学博物館 研究主幹）

### 富山湾の魅力体験親子教室

\*小学生3年生以上・中学生親子対象

とき：7月下旬実施予定

場所：富山海上

（富山高等専門学校実習船“若潮丸”に乗船）



#### 【お申込み・お問合せ】

〒930-8501（住所記載は不要です）

日本海学推進機構（富山県観光振興室内）

TEL 076-444-3339

E-mail adm@nihonkaigaku.org

URL http://www.nihonkaigaku.org/

## 多文化共生講座

### 外国人のための日本語ボランティア養成講座

とき：9月～12月予定 全5回

場所：高岡市、黒部市

### 日本語教室アドバイザーの派遣

地域日本語教室へ日本語教育専門アドバイザーを派遣します。

### 日本語ボランティアスキルアップ研修会

県内各日本語教室のボランティア等のスキルアップや情報交換を目的とした研修会を開催します。

### 日本語ボランティアの研修会等参加費用の支援

地域の日本語教室で活動している日本語ボランティアが、自己研鑽のために文化庁等が行う研修会に参加する場合に、その参加費用の一部を助成します。

### 外国語の絵本よみきかせ親子の会

とき：毎月第2土曜日 10：00～11：00 全12回（＊8月は第1、2月は第3土曜日）

場所：環日本海交流会館

外国語の絵本の読み聞かせを通して、外国人親子が母国の文化に親しんだり、日本人親子が異文化を楽しむ講座です。

## 平成29年度の(公財)とやま国際センターの事業をご紹介します!!

今年度も国際理解、国際交流、国際協力及び多文化共生の促進のため、様々な事業を展開していきたいと考えています。

詳しい事業内容については(公財)とやま国際センターのホームページをご覧ください。皆さんの参加をお待ちしております。

## 外国語・外国文化を学ぶ講座

### 国際理解出前講座

地域の国際交流協会や、小中高校、大学などに出向き、国際交流・国際理解・国際協力等に関する出前講座を行います。

### 国際交流サロン イングリッシュ・チャット

とき：毎月第1、3水曜日 19：00～20：30

場所：(公財)とやま国際センター 談話室

県内に暮らす外国人ゲストと、文化や習慣など様々なことについて英語でおしゃべりする集まりです。

### とやま国際塾

とき：7月16日(日)～17日(月) 1泊2日

場所：呉羽青少年自然の家

高校生を対象に、国際交流員、海外技術研修員、留学生等との交流を通じて国際協力、多文化共生について考えるセミナーです。

### 国際交流ひろば

各国からの国際交流員を講師に異文化理解等に関する講座を行います。

### 災害時外国人支援ボランティアの養成

災害時における多言語や、やさしい日本語による情報提供の研修を行います。

### 市町村担当者向け災害時外国人基礎研修

災害時多言語支援センターや避難所設置・運営の基礎研修とやさしい日本語研修を行います。

### 防災訓練への参加

大規模災害時における石川県と連携した災害ボランティア研修を行い、富山県総合防災訓練にも参加します。

### アセアン講座

著しい経済成長を遂げるアセアン地域の国々を順次取り上げ、文化・生活習慣等を紹介する講座を開催します。平成29年度は「タイ」をテーマに講座を行います。

とき：9～11月頃 場所：環日本海交流会館

### 外国人住民の地域社会参加促進支援事業

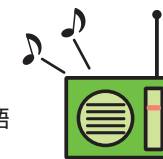
外国人住民が地域で活動するための基礎知識（教育、医療、労働など）についての研修を実施します。

### “BOUSAI RADIO” 外国人のための災害情報提供

防災意識の啓発を目的として多言語ラジオ番組“BOUSAI RADIO”を放送しています。

#### FMとやま 周波数82.7MHz

毎月第1土曜日 21:55～22:00 やさしい日本語、中国語  
第3土曜日 21:55～22:00 英語、ポルトガル語



### 語学講座

| 講座名        | 開催期間      | 曜日 | 対象         | 定員  |
|------------|-----------|----|------------|-----|
| 中国語（入門）    | 5／22～3／12 | 月  | 初心者        | 30名 |
| 中国語（初級）    | 5／26～3／9  | 金  | 1年程度学習された方 | 30名 |
| 韓国語（入門）    | 5／24～3／7  | 水  | 初心者        | 40名 |
| 韓国語（初級）    | 5／25～3／8  | 木  | 1年程度学習された方 | 40名 |
| 韓国語（中級）    | 5／22～3／12 | 月  | 2年程度学習された方 | 30名 |
| ロシア語（入門）   | 5／26～3／9  | 金  | 初心者        | 15名 |
| ポルトガル語（初級） | 5／24～3／7  | 水  | 初心者等       | 15名 |

とき：上記の期間の18：30～20：00 年間35回

場所：(公財)とやま国際センター研修室

受講料：10,000円（テキスト代別）

# 2017年度JICAボランティア春募集が始まります！

下記の日程で「体験談&説明会」を実施します。事業概要、応募要領説明、経験者との交流のほか、個別相談も行います（ドリンクサービス付き）。どなたでもお気軽にお越しください！高校生、大学生も大歓迎です！  
※予約・参加費は不要、時間内は出入り自由です。 募集期間：平成29年3月31日(金)～5月10日(水)

| 開催地                                   | 開催日      | 開催時間        | 会場                                |
|---------------------------------------|----------|-------------|-----------------------------------|
| 高岡市                                   | 4月15日(土) | 13:30～16:00 | ウィング・ウィング高岡 研修室502<br>(高岡市末広町1-7) |
| 派遣国ってどんなところ？～富山県出身現役隊員にSkypeで聞いてみよう！～ |          |             |                                   |

|          |                                                                           |
|----------|---------------------------------------------------------------------------|
| 募集ボランティア | 青年海外協力隊／日系社会青年ボランティア（20歳～39歳対象）<br>シニア海外ボランティア／日系社会シニア海外ボランティア（40歳～69歳対象） |
| 職 種      | 農林水産、加工、土木建築、保健衛生、教育文化、社会福祉、観光・商業、スポーツなど多種                                |

## 【応募に関するお問い合わせ・相談窓口】

・JICA富山県デスク 電話：076-464-6491 E-mail: jicadpd-desk-toyamaken@jica.go.jp  
\*JICAボランティアウェブサイトはコチラ → <http://www.jica.go.jp/volunteer/>



今回はマラウイから届いた青年海外協力隊員 原 祥子 さんからの便りをご紹介します。

マズカバンジー！（マラウイの共通語チェワ語で“How are you?”）。

私は今、南部アフリカに位置するマラウイで青年海外協力隊として活動しています。世界最貧国と言われるマラウイ。実質GDPは日本の133分の1、平均年収は約3万円（2016年IMF）しかありません。でも、人が助け合う文化やゆったりした生活など日本にない豊かさがある素敵な国です。

私の仕事は「コミュニティ開発」として、村人の生活を向上させること。特に、村人の収入が向上できるよう、ビジネス支援に焦点を当てて活動しています。例えば、トウモロコシの芯などから作るブリケットと呼ばれる炭を作り、収入向上×環境保全を行ったり、ネリカ米と呼ばれるアフリカの土壌向けの高品質な米を広めて、収入向上をねらったり。貧困は就学率や健康被害に繋がる深刻な問題。

ですが、簿記ができなかったり、物流に問題があったり、途上国でのビジネスは一朝一夕ではどうにもならないなと実感する毎日です。

色々な課題があるなかでも嬉しく感じるのは、支援している村人が自分から主体的に動いてくれるようになったとき。「さちこがない間に、ドラム缶を買ったよ！」「ビジネスを大きくして、家を建てたいんだ！」。きらきらした目で語る村人に、キリキリくる責任を感じつつ、どうにか成功させてあげたいと思っています。



原 祥子さん

派遣国：マラウイ  
職 種：コミュニティ開発  
派遣期間：2016年1月～2018年1月  
配 属 先：コタコタ県  
コミュニティ開発事務局

# Voices from the world

～ブラジル連邦共和国ペルナンブーコ州～

世界の富山ファンからのメッセージ

## ディルソン ダ シルバ ペレイラ フィリョ さん

(ヴァーレ・ド・サン フランシスコ連邦大学 教授)

Q. 今、どんなお仕事をされていますか？

A. 大学の医学部で教授をしています。専門は肥満外科手術です。

Q. 近況を聞かせてください。

A. ブラジルはルセフ前大統領が弾劾裁判により罷免が議決され、現在は副大統領だったミシェル・テメルが大統領を務めています。

ペルナンブーコ州は、観光、農業がさかんな州です。南部のペトロリーナ市はブラジル最大のブドウ、マンゴー、グアバの産地です。特に種なしブドウは美味しいです。ヤギや羊の放牧でも有名です。

オリンピック開催前からブラジルの治安はかなり改善されたと思います。オリンピックのために建設されたジムは学校の生徒に開放され、今まで午前か午後だけ通うというのが一般的なブラジルの学校でしたが、最近は午前か午後にかけて学校で勉強するように変わってきています。その結果ストリートチルドレンも随分減りました。

Q. 富山とはどんな結びつきがありますか？

A. 私は1994～1996年まで富山大学医学部に留学しました。藤巻雅夫先生と田澤賢次先生には大変お世話になりました。富山大学では、グループで働くということ学びました。日本は、アメリカ大陸の考え方と違ってチームワーク

を重んじます。また、世界のトップレベルである内視鏡技術を学べたことも自分には大変役立ちました。現在も、ブラジルで内視鏡を用いた早期がん治療について学生たちに指導しています。

Q. 最後に富山の人に一言メッセージをお願いします。

A. 富山の人は本当に優しいですね。道で迷っていても優しく声をかけてくれます。9年ぶりに富山に来ましたが、駅周辺が大きく変わっていてびっくりしました。素晴らしい友達もできましたし、富山はいつも自分の心の中にあります。



ディルソンさん(後列右)とご家族の皆さん



ディルソンさんと研究室の皆さん

## 平成29年度草の根国際活動助成事業募集中!!

県内で国際交流・協力活動及び多文化共生活動を実施する民間の非営利団体・グループに対し助成します。

### 【助成対象事業】

#### 1. 国際交流事業は助成対象経費の2分の1以内で上限は10万円

- 異文化交流、異文化理解の増進に資する事業（例：国際交流フェスティバル、各種異文化交流・紹介事業）
- スポーツ・芸術・学術などの国際交流促進に関する事業（例：スポーツ大会、写真展、絵画展、演奏会、映画上映会、学術講演会）

#### 2. 国際協力事業は助成対象経費の2分の1以内で上限は10万円

- 国際的に緊急かつ深刻な貧困、災害などへの支援事業（例：災害救援チャリティーコンサート）
- 開発途上国への援助・協力支援事業（例：子ども達のための絵本プロジェクト）
- 国際協力に関する県民の理解を深めるための事業（例：国際協力に関する講座など）

#### 3. 多文化共生事業は助成対象経費の原則4分の3以内で上限は20万円

- 県内在住外国人支援事業（例：日本語教室、外国にルーツを持つ子供の学習支援など）

申請期限は5月12日  
までです!





# Pavlova パブロバ

パブロバは、甘くて美味しいオーストラリアの焼き菓子です。その名は、1920年代にオーストラリアへ公演に訪れたロシアのバレリーナ、アンナ・パブロバを称えて名付けられました。外はサクサク、中はフワフワのメレンゲ生地の上には、ホイップクリームと季節のフルーツをトッピング。特に多くのフルーツが旬を迎える春と夏に人気のスイーツです。

オーストラリア出身  
トム・フェンウィックさん  
お薦め料理！



## ～作り方～

1. 卵白を角が立つ程度まで泡立てる。
2. 砂糖、レモンジュース、ふるいにかけたコーンスターチを加え、粘りとつやが出るまで（10分以上）よく混ぜる。
3. 天板にクッキングシートを敷き、その上に②を大きな円を描くように広げ、中心を少しへこませる。
4. 130℃のオーブンで、表面がさっくりとするまで（1時間半程度）焼く。
5. オーブンの電源をオフにし、④を入れたまま扉を半開きにして冷ます。
6. ホイップクリームと旬のフルーツで飾り付ける。



## ～材料～

卵白……………4個分  
上白糖……………1カップ  
レモンジュース ……小さじ1  
コーンスターチ ……小さじ2  
ホイップクリーム …… 適量  
好みのフルーツ …… 適量

## TICからのお知らせ

### 外国人のための生活相談

県内在住外国人が母国語で相談できるように相談員を配置しています。電話通訳サポート(トリオフォン)もご利用ください!!

| 曜日  | 言語     | 時間          | 場所                                   |
|-----|--------|-------------|--------------------------------------|
| 月曜日 | ポルトガル語 | 12:30～16:30 | (公財)とやま<br>国際センター<br>TEL076-444-2500 |
|     | 韓国語    | 13:00～17:00 |                                      |
| 火曜日 | ポルトガル語 | 12:30～16:30 |                                      |
| 水曜日 | ポルトガル語 | 13:00～17:00 |                                      |
|     | 英語     | 13:00～17:00 |                                      |
| 木曜日 | ポルトガル語 | 12:30～16:30 |                                      |
| 金曜日 | ポルトガル語 | 12:30～16:30 |                                      |
|     | 中国語    | 13:00～17:00 |                                      |
|     | ロシア語   |             |                                      |

### 電話通訳サポート

外国人の方が直接専門機関に相談されたい場合、電話通訳サポートが利用できます。三者通話機を使い相談員が通訳をします。

電話通訳サポート専用ダイヤル

076-441-5654



### TICメールマガジン配信します!

とやま国際センターから、定期的にお届けする“TICメールマガジン”。6カ国語（日本語・英語・中国語・ポルトガル語・ロシア語・韓国語）で配信するパソコン、スマートフォン向けのメール情報サービスです。

とやま国際センターの主催イベントや講座の最新情報はもちろん、外国人向けの相談窓口のご案内など暮らしに役立つ生活情報、災害についての備え、緊急時の対処法などの防災情報、また、県内のイベント情報など楽しい内容を盛り込んでご案内しています!

興味のある方は、ぜひ“TICメールマガジン”にご登録ください。

メールマガジンの配信をご希望される方は、とやま国際センターのホームページから無料で簡単にご登録いただけます。

URL : <http://www.tic-toyama.or.jp/>

### (公財)とやま国際センター賛助会員募集及び寄付のお願い

公益財団法人とやま国際センターは、民間レベルの国際交流、国際協力を推進するため、様々な事業に取り組んでいます。TICの事業にご支援いただける賛助会員の方を募集しています。

年会費（1口）個人会員 3,000円

団体会員 30,000円

また、財政基盤の充実を図るため、寄付についてもよろしくお願い申し上げます。